

重信川サイクリングロード
ゆるっとスマホラリー
対象スポット(施設)向けアンケート
集計レポート

2021年2月

愛媛県中予地方局

【調査概要】

1 目的

本調査は、令和2年9月19日～11月30日にかけて実施した「重信川サイクリングロードゆるっと♪スマホラリー」について、対象スポット施設側の意見を集約することにより、デジタルスタンプラリーの問題点や改善策、今後の可能性などを把握することを目的に実施した。

2 調査期間

令和2年12月14日～令和3年1月20日

3 調査対象

対象スポット施設（計18箇所）

himari、南道後温泉ていれぎの湯、TSUTAYA 松山インター店、東温市さくらの湯観光物産センター、あさつゆマルシェ・strada、イタリア料理 OTTO、TREE BAKERS、ファミリーマート・全農ふれっしゅ広場、横河原ふらっと HOME、スペイン石窯工房パンメゾン、いよ翁、マイキムチ&コリアンデリ hanari、Pizzeria Passione、酒蔵カフェはつゆき、pizzeria 39 ピッツェリア トレンタノーヴェ、パン工房えりびよ、ごはんダイニング晴海、砥部焼陶芸館

4 調査方法

対象スポット施設にアンケート用紙を送付し、回収

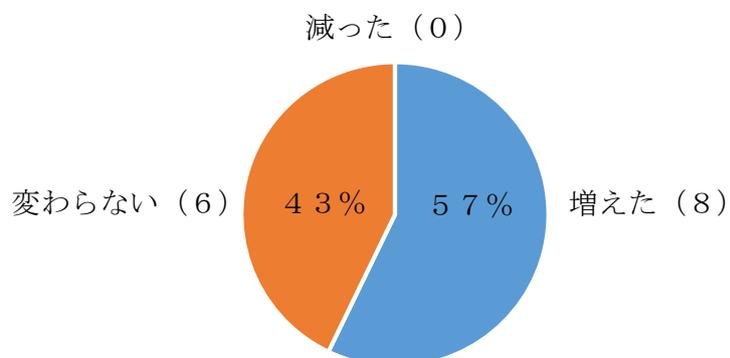
5 回収状況

回収数：15 票

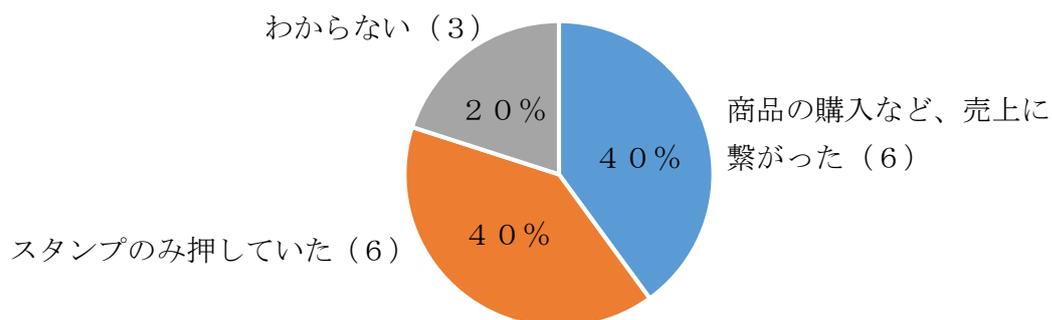
【集計結果】

1 デジタルスタンプラリーの効果

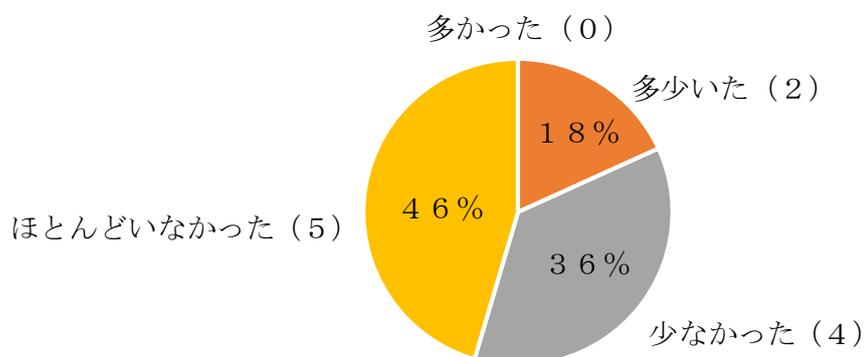
(1) 訪問（来客）数について（1つ選択）



(2) 参加者の行動について（1つ選択）



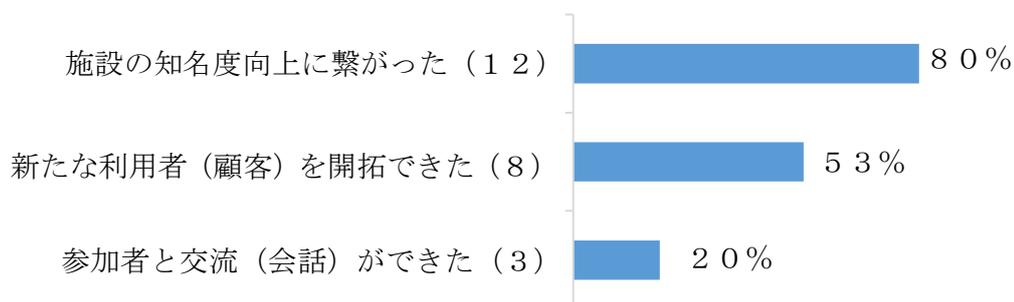
(3) 特典利用（スタンプ獲得画面提示）した参加者数について
※特典利用付きスポットのみ回答



<おおよその利用者数>

平均 9.9 人（8 施設が回答）

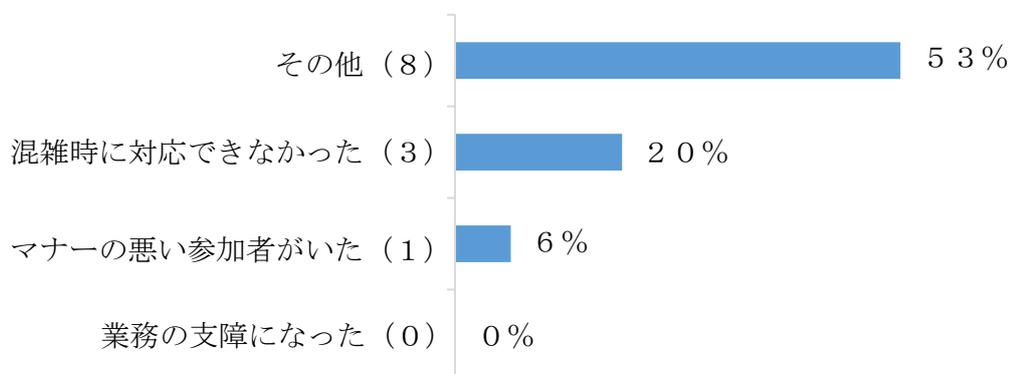
(4) その他の効果について (複数選択可)



<参加者との交流 (会話) の内容> ※原文ママ

- ・サイクリングラリーの常連さんとの会話、おみやげ交換、SNS相互フォロー
- ・交流できたことで、リピーターになって下さり、他の方への紹介などもしていただいた。
- ・はじめて来ました！とか、自転車や天候の事程、たわいもない会話ですが、交流にはなりました。

(5) 改善点について (複数回答可)



<その他の内容> ※原文ママ

- ・スタンドがなかったので申し分けなかった。お世話になりました。
- ・店内での宣伝、駐車場などの整備
- ・店舗の営業時間外にトイレの利用を要求された
- ・マナーの良いお客様ばかりでした！
- ・一般客をサイクリングにどうとりこむか、既にサイクリングを趣味にしている人の参加がほとんどだったため。
- ・参加者の理解度が悪い
- ・特になし (複数)

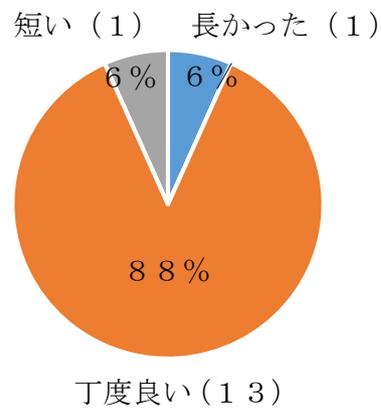
「1 デジタルスタンプラリーの効果」の分析

訪問者（来客）が「増えた」が8票、「施設の知名度向上に繋がった」が12票、「新たな利用者（顧客）を開拓できた」が8票あったことから、半数以上の施設で一定の効果があったと思われる。

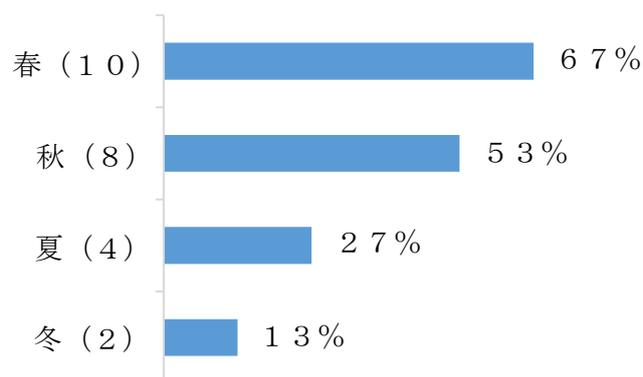
ただし、「スタンプのみ押していた」が6票、特典利用した参加者数が「少なかった」が4票、「ほとんどいなかった」が5票、また「参加者の理解度が悪い」と回答した施設があったことから、今後は施設の売り上げにつながるよう、特典利用のPR強化やデジタルスタンプの仕組みの簡素化等を検討する必要がある。

2 スタンプラリーの運営について

(1) 開催期間について（1つ選択）



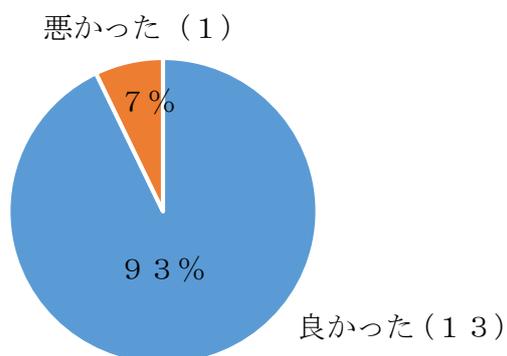
(2) 開催時期について（お勧めの時期について複数回答可）



<具体的な時期> ※原文ママ

- ・ 3月～5月
- ・ 3月中旬～6月頭頃
- ・ 同じ期間で良いと思います。

(3) スタンプラリーのPR方法について（1つ選択）



<悪かった場合の具体的な内容> ※原文ママ
・特典付きなど知らない方が多かった

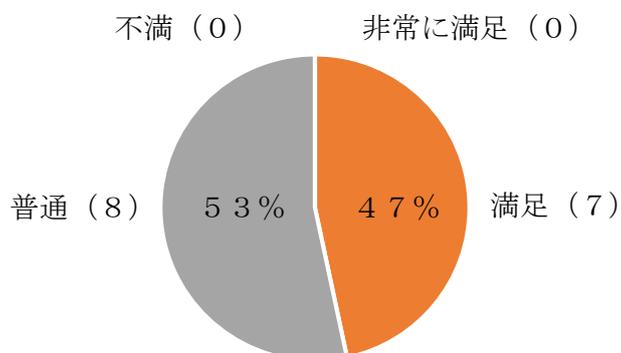
「2 スタンプラリーの運営について」の分析

約2か月の開催期間については、「丁度良い」が13票と全体の8割以上を占めた。

お勧めの開催時期については、春が10票、秋が8票であった。サイクリストの体力的な負担を考慮しても、春又は秋に開催すべきであると考えられる。

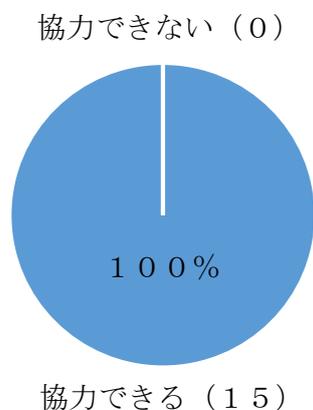
3 スタンプラリーの総合評価（満足度）

(1) スタンプラリー開催に係る満足度について（1つ選択）



4 今後について

(1) 同じようなイベントがあれば協力していただけますか。



(2) 今回のイベント等について

<コメント> ※原文ママ

- ・スタンドを用意した方がよいのか？と悩みましたが、どんなものが良いのかわからなかった。商品のアドバイスや、補助金があれば、取り入れやすい。
- ・スタンプラリー参加者の来店時にもっとサービスできる内容を練っていききたい。個人のインスタに当店にきたことをあげてくれたりしたらもっとサービスできそう。
- ・告知媒体の増加（TV CM等があれば…）
- ・普段はあまり居らっしゃらないお客様の来店で自転車の話など少し出来たので、楽しくお食事されたのではないかと思います。準備いろいろ大変だったかと思いますが、本当にご苦勞様でした。また、継続されるのを楽しみにしています。感謝合掌
- ・協力するが手のかからない様に
- ・回を重ねれば、認知度も上がってくると思います。店の中まで入って来てくれるのは、3割くらいでしたが、場所を知ってもらうには良かったと思います。引き続き宜しくお願い申し上げます。

「3 スタンプラリーの総合評価（満足度）」及び「4 今後について」の分析

R元年度の紙スタンプラリーでは、「業務の支障になった」「窓口が混雑している場合の対応に苦労した」「スタンプ用紙の配布、回収のことでクレームがあった」「協力はあるがもう少し負担の少ない方法を検討いただきたい」といった意見が出ていたが、今年度は満足度について「不満」が0票、またすべての施設が同じようなイベントに対し「協力できる」と回答していることから、デジタル化により施設の負担が軽減されたものと考えられる。

今後、施設の売り上げにつながるような応募条件の検討や効果的なPRにより、さらに満足度が向上し、スポット協力施設の増加も期待できる。